

# フレンドシップ通信

54期

# 99号

発行日：2022. 5. 25  
発行者：総務 松本



ゴールデンウィーク明けの5月中旬頃から…雨の日がやけに多く 梅雨の走りなんて言葉がニュースで多く流れる今日この頃 梅雨の時期が苦手な私（みんなキライかも笑）からすると あー憂鬱な季節の到来だなあ～ とついため息なんかも出ちゃうのですが 作物や自然界に生きるものたちにとっては 恵の雨でもありますよね！！ 土に接する事の少ない現代人は “雨の恩恵” を意識する機会が少なく とかく雨は やっかい者にされがちです 水不足になり。。。給水制限が出されて初めて雨の大切さを認識したりします

先日・我家から25分くらいの所にある 森町の太田川ダム（かわせみ湖）へ、夫に誘われて ぶらっと行ってきました（私はこの時が初めてでした） 山に囲まれマイナスイオンたっぷりのかわせみ湖でしたが 紅葉の時期には人気のハイキングコースのようです

私が行ったこの日は ダム湖の水位が非常に低くて 何度も訪れた事がある夫も驚くほどの水位で「雨が少なくて事だなあ～」とつぶやいていました 宇宙から見た地球は…青く輝き とても美しいと言われます。。。地球の表面の10分の7は水に覆われているそうで…水の惑星と称されるのも理解出来ますね！ 時として大災害をもたらす事もある雨ですが（近年 多くて困りますね） 命の源としての雨に 感謝 をして たとえ 朝キレイにした髪の毛が…無惨なかつこうになろうとも 洗濯物が部屋干しでうとうとして イヤだあー と思っても グッと我慢し 梅雨の季節を 明るく楽しく過ごすぞーと決心している私です！！



森町の 太田川ダム  
かわせみ湖に行ってきました～



体験の里アクティ森から車で 約15分の場所にあるかわせみ湖です



ダム湖の水位が多い時の写真です！



紅葉の時期には とてもキレイで 人気があるハイキングコースみたいですよ



今！！ 短歌が ひそかにブームです

SNS 話題!!

短歌と聞くと…僕 万智さんの“この味がいいねと君が言ったから 七月六日はサラダ記念日” がすぐに頭に浮かんでしまう世代ですが 今！まさにその時代を知らない若者達に 短歌ブームの波が押し寄せてきているみたいです

ブームの理由は一言でいうと「手軽さ」だといいます！ 俳句のように季語を必ず入れなければダメとかいう決まりはなく ありふれた状況ほど多くの人に共感してもらいやすい…といった背景も後押し SNSやTwitterで気軽に自己表現をしている若い世代は 普段から短い文章に慣れているという事もあり この短歌の31文字の中に共感するものを感じているのかもしれない！！

女性アイドルグループが上の句を詠み その句に対してファンが下の句を返すといった取り組みや 以外なところでは東京・歌舞伎町のホストの間で 短歌はブームになり 歌会を開いたり ホストの素顔を呼んだ歌集《ホスト万葉集》も1万部のヒットとなったようです

是非 皆さまも肩の力を抜き 気軽に短歌を楽しんでみては いかがでしょうか???

